

Heartful Day

北条高校人権委員会
平成28年9月21日
No. 103

「松山盲学校オープンスクール」に参加して

今回のハートフルデーは、7月末に参加した「松山盲学校オープンスクール」の内容と感想を紹介します。



内 容



- 1 日 時 平成28年7月27日（水）9：50～15：00
- 2 目 的 松山盲学校の教育活動について理解を深めるとともに、視覚障がい教育やノーマライゼーション社会について考える契機とする。
- 3 テーマ 「体験！ 共感！ 理解！」
- 4 日 程 9:50～10:25 開会行事・学校紹介
10:30～12:00 プログラムⅠ
12:00～13:00 昼食
13:00～14:30 プログラムⅡ
14:45～15:00 閉会行事
- 5 内 容 「プログラムⅠ」・「プログラムⅡ」では、次の中から二つを体験します。
 - (1) 点字
点字は、6つの点の組合せで作られていて、簡単に覚えられます。今回は、五十音、拗音、濁音などについて、点字の基本的な構造を学習し、自分の名前や簡単な文章を書いてみましょう。
 - (2) ガイドヘルプ
町中や電車の中で、白杖を持って困っている人を見掛けたことはありませんか？このコーナーを体験すると、ちょっとしたお手伝いやサポートをする勇気が沸いてくるに違いありません。視覚障がい者の生活、ガイド（手引き）の仕方、視覚障がい者との共生などについて、一緒に学び考えてみませんか？
 - (3) 視覚障がい者スポーツ
視覚障がい者スポーツの中から、今回は、フローアバレーボール、ゴールボール、サウンドテーブルテニスのいずれかを体験していただきます。ルールを知って、少し練習すれば、きっと楽しんでいただけたと思います。
 - (4) 視覚障がい者のパソコン使用
全く見えない人は画面の内容や操作の仕方を音声で読み上げるソフトを使うことによって、また、見えにくい人は画面の配色や文字の大きさなどを見やすく設定することによって、使うことができます。今回は、それらについて体験していただきます。



感想



<ガイドヘルプ>

- ・ 盲学校の先生に直接ガイドをしていただいたことは、とても貴重な経験になりました。やはり先生だと慣れていて、すごく安心感があったし、とても信頼することができました。やはり信頼関係が大事だと思いました。
- ・ 普段歩いていても気にならないような段差でも、つまづくとすごく怖かったです。お皿にあるものを視覚障がいの方に伝えたいときは、時計の時刻で伝えると知って驚きました。
- ・ 相手の気持ちに寄り添って、どのような所を教えてほしいのか、どうやったら安心して歩いてもらえるのか、などを考えるのがとても難しかったです。目の不自由な方の役になった時は、隣でガイドしてくれるのもそうですが、手すりがあったことでより安心することができ、手すりの大切さを実感することができました。



<視覚障害者スポーツ・フロアバレーボール>

- ・ 卓球やテニス、野球など、それぞれやりやすいようにアレンジされていて、とても興味深かったです。しかし実際にやってみると、音がどこから聞こえるのか、自分はどこにいるのか、などがわからず、身動きが取れませんでした。仲間との信頼関係や協力が必要であると思いました。
- ・ 他校の生徒とペアを組んだので、始めのうちはぎこちなかったが、声掛けをするうちに仲良くなれたのは、意思疎通や相手を思いやるのが大切なフロアバレーボールのおかげだと思いました。
- ・ 普段やっているスポーツよりも、声掛けやコミュニケーションの大切さを学ぶことができました。



<全体を通して>

- ・ 盲学校の訪問は2度目でしたが、改めて感じたことや新しく学んだことが増え、とてもいい経験になりました。やはり思いやりや気遣いはとても大事なことだと感じました。今回の体験を通して、これから私が何ができるかを考え、それが実行できるようになりたいと思います。
- ・ 今回、白杖を持って歩行されている人との接し方を学んだり、実際にその立場に立つ機会をいただいたことにより、困っている姿を見つけた際は、すぐさま駆けつけ手助けする自信ができました。
- ・ 今日の体験を通して、普段感じることのない恐怖感や安心感、達成感を味わうことができました。白杖を使うとき、何かに引っ掛かるととても怖かったので、歩きやすい道になるようにポイ捨てや路上駐輪など気をつけたいと思いました。
- ・ この1日は、とても濃い1日になったと思います。改めて、目の不自由な方の感じている不安感や大変さを身にしみて感じるすることができました。街で困っている方を見かけたら、今回学んだ事を生かして、積極的に声を掛けたいです。



☆ ノーマライゼーション

… 障害者や高齢者がほかの人々と等しく生きる社会・福祉環境の整備、実現を目指す考え方。

担当：2年1組、2組

次回の放送は、10月19日です。お楽しみに…